

# 花尻町内新聞

発行責任者  
赤井和彦  
編集責任者  
楠木忠司

## 防火教室を開く 100人の町民が参加しました

前夜からの雨も上がった3月14日(土)、午前10時40分頃から、ききよう公園に於いて「防火教室」を開催しました。

10時前、公園には、「起震車」「消防車」「救急車」が到着していました。

防火教室が始まった頃は、起震車の前には長い列ができました。4人ずつ順番に起震車に乗り、阪神淡路大震災の震度7を体験しました。子ども達は素早く机の下に身を伏せていましたが、



庭瀬出張所の方に消火器の取扱いを指導して頂きました

### 起震車で震度7を体験しました 机の下に避難する子ども達



女性の中には、机にしがみついている方もいました。並行して、消火器の取扱い訓練も行いました。

最初、消防署の方から消火器の取扱い・消火方法の説明を聞いた後、2人ずつで、消火器を使い、実地訓練を行いました。

消防署の方からほめられている人や消火器の扱いを指導されている人もいました。参加した人からは、「いざという時に役に立つかどうか」「とても勉強になった」等、様々な声がありました。



綿菓子、ポップコーンには長蛇の列

また、当日は、編集委員の方によって、綿菓子とポップコーンが振る舞われました。

### 逢沢先生も訪れる

また、大変お忙しい中、逢沢先生が会場を訪れ、参加された皆さんと談笑されていました。

約1時間で全ての予定を終了しました。

足元が悪い中、多くの皆様のご参加をいただき、ありがとうございました。



逢沢先生が訪れ、見学しました

## 少年消防クラブ入退団式を行う 4・5・6年生 32人が参加

誓いのことばを読み上げる  
竹中さんと大室さん

3月14日(土)、午前10時より、花尻少年消防クラブの入退団式を子ども達32人を始め、約60人が参加し、町内集会所で行いました。式は、育成会の市本さんの司会で始まりました。

まず、板野町内会副会長より開会の挨拶があり、続いて、野上中署署長を始め、赤井白石分団代表、赤井町内会長より来賓の挨拶がありました。

次に、今年度で退団する6年生に庭瀬出張所副所長の林さんより記念品がわたされました。また、新入団



の4年生に少年消防クラブ員のバッジと手帳が渡されました。

次に、5年生の2人から「誓いのことば」が読み上げられました。



32人の子ども達が参加した少年消防クラブの入退団式

次に、出張所の林さんより、「昭和46年から38年間続いた庭瀬出張所が3月末で閉鎖になる。しかし、野殿に4月から西消防署がオープンする。とても立派な消防署ですので、見学に来て欲しい」「火事で一番多いのが天ぷら火災です。火事には十分注意して欲しい」等の話がありました。最後に明楽町内会副会長の閉会の挨拶で入退団式は終わりました。



# 陵南小学校 厳粛に卒業式を行う 希望を胸に二七七人が学びやを巣立つ

卒業式を祝うかのような晴天に恵まれた3月17日(火)、陵南小学校の卒業式が厳粛な中にも和やかに行われました。

午前10時より大きな拍手に迎えられ、卒業生一七七人が担任の先生の先導で体育館に入場しました。開会のことば、国家斉唱に続き、卒業証書授与に移りました。

名前を呼ばれた卒業生は「ハイ」と元気な声で返事。登壇して校長先生から一人ひとりに卒業証書が手渡されました。

次に、校長先生より、今から130年前、大森貝塚を發



岡崎校長先生は、一人ひとりに卒業証書を手渡しました



在校生、先生に別れのことばを述べる卒業生

ません。いにしえから日本人が持つている品格を再び取り戻す必要があります」と、卒業生にはなむけの言葉を送られました。

次に、お祝いのことばが、教育委員会、PTA会長から述べられ、来賓紹介、祝電披露と続きました。

次は「在校生、卒業生別れのことば」。卒業生は舞台前の階段に整列し、歌やことばで先生や在校生とのお別れをしました。

11時過ぎに卒業式も無事終了し、手拍子に送られ、卒業生は退場しました。

校庭では、在校生や先生が卒業生を見送り、あちらこちらで同級生やお母さんと記念撮影したり、ランドセルに寄せ書きなどをして別れを惜しんでいました。



多くの人に見送られ、学びやを後にする卒業生と保護者の皆さん

## 吉備中学校では277人が卒業

### 担任の先生より一人ひとりに卒業証書が渡される



担任の先生から卒業証書を受けとる卒業生

吉備中学校の卒業式は3月16日(月)、執り行われました。午前10時過ぎには、拍手に迎えられ、卒業生が入場しました。

開会の挨拶、国家斉唱、校歌斉唱と続き、卒業証書授与に移り、担任の先生より一人ひとりに卒業証書が渡されました。

次に山本校長先生の式辞、山本先生は、「金子みすず」を例えられ、「金子みすずの詩の一編が心に浮かんできました。それは、『みんな違って、みんな良い』というフレーズでした。若くして天に召された童謡詩人金子みすずが残した詩に『私と小鳥の恋』がありま

す。その詩の中で、『人、小鳥、鈴みんなどっているが、みんな良い。人、物、それぞれが輝いている。無用なものなど一つもない、無用な人など一人もいない』そんなメッセージが伝わってきます。これからの人生、良いことばかりではありません。色んなことがあつて、自信を失うことがあるかもしれません。そんなとき『みんな違って、みんな良い』と呟いて下さい。きっと勇気がわいてきます。また、難しい決断をする時、このことばを思い出して下さい。道は必ずしも一本道ではありません。岐路に立ち、どう行くべきか、選択をせまられる時があります。やむにやまらず想いで、人と違う道を行かざるを得ない時もあるでしょう。人と違う道は、大抵困難な道です。困難な道は皆さんを鍛えてくれる道です。一人ひとりがかけがえのある存在であり、います。いざという時には勇気を持って歩んで下さい」と、式辞を述べられました。



緊張の表情で卒業式に臨んでいる卒業生

次に、教育委員会祝辞、祝電披露、PTA会長はなむけのことばと続きました。次に在校生を代表して、和田君より送辞が述べられ、それに答え、卒業生を代表して江口周平君より「レッツトライ、ナンバーワンを目指したいこう」との答辞が述べられました。次に、卒業の歌「旅立ちの日」を全員で合唱しました。最後に閉会の辞、保護者代表の挨拶で卒業式は無事終了しました。卒業された皆さん、おめでとうございました。



# 陵南幼稚園 和やかに卒業式

## 76人の園児が懐かしい園舎を後に

3月18日(水)、午前10時より陵南幼稚園の卒業式が行われました。卒業する園児が、拍手で入場し、卒業式は始まりました。

開会のことば、全員でおじぎをした後、西村園長先生から一人ひとりに卒業証書が渡されました。「ハイ」と元気な返事。

次に、園長先生より「お花が大好きです。その中でも『ひまわり』の花が好きです。ひまわりの花は太陽に向かっていつも輝いてい



会場は衣替えをし、和やかな内に行われた卒業式



一人ひとりに卒業証書が渡されました

ます。そして、太陽に向かって話しかけています。皆さんも『ひまわり』のように強い心で明るい気持ちで大きく大きく育って下さい。

先生達もみんなを応援しています。とのことのお祝いのことばがありました。

続いて、岡崎陵南小学校校長より「小学校は幼稚園よりも多くのお友達がいいます。きまわりもありますから、それを守って勉強も頑張ってください。皆さんの入学をみんな待っています。」とのことばがありました。

第26回 卒業児名簿		先生方の創意工夫した卒業生名簿	
男子組	女子組	先生方	
園野 隆士 北本 正史 阿部 心音 阿部 勇輝 中村 中村 佐野 光希 水田 水田 長田 長田 藤井 藤井	小野 俊樹 谷川 谷川 水川 水川 安室 安室 竹内 竹内 山本 山本 藤井 藤井 藤井 藤井	藤井 高橋 美代子 阿部 阿部 川田 川田 和田 和田 大野 大野 中野 中野 安室 安室 高橋 高橋	先生方 先生方 先生方 先生方 先生方 先生方 先生方 先生方



別れを惜しみながら幼稚園を後にする園児と保護者

次に、年少組のお友達からテープで「お別れの歌とことば」が流されました。そして、卒業園児からもお別れの歌を全員で合唱し、お別れの言葉を送りました。約50分で卒業式は終了しました。

### 町内会総会近づく

すでに各ブロックでは、代議員、土木委員、自衛消防団の選出も決まっています。

平成21年度の町内会総会を下記のように開催致しますので、関係者の方のご出席を宜しくお願い致します。

もし当日、出席できない代議委員の方は事前に交替して下さい。

- 1, 日時 4月11日(土) 午後7時より
- 2, 場所 町内集会所
- 3, 議題
  - ①平成20年度事業報告
  - ②平成20年度決算報告
  - ③平成21年度事業計画(案)
  - ④平成21年度予算(案)
  - ⑤役員選出
  - ⑥その他
- 4, 出席者 代議員、新旧役員

※新役員が決まっている団体は新役員名簿を赤井会長までご提出下さい。



はとぼっぼ班からは10人が出席し、演技しました

最初はななよし班の3名により「わつ」と「オットットのオットセイ」、次はここにこ班7名により「ふしぎなポケット」、バナナの親子」、続いて、花尻のはとぼっぼ班の登場、10名が登場し、「ヤッターマンのうた」「山の音楽家」を演技しました。



新会長の高原さん

# つぼみ会29人が卒会しました

## 第20期卒業会 華やかに進行

3月8日(日) 午前10時より吉備公民館に於いて陵南つぼみ会卒業会が華やかに開催されました。

荒木会長の司会で始まりました。来賓紹介・挨拶と続いた後、卒会生(29名)による演技に入りました。

「こ」と崖の上のポニョ」どの班も衣裳に工夫し、見る人を楽しくさせました。次に、第21期の役員紹介があり、新役員を代表して高原和美さん(花尻町内会)より挨拶がありました。最後に、第20期の役員を代表して、荒木さんより挨拶がありました。また、この度も愛育委員会の皆様には子どものお世話をさせて頂きました。



## 陵南区婦人部 友愛訪問発表会を開催!

去る3月1日(日)、午前10時より陵南コミュニティハウスにおいて「友愛訪問発表会」が開催されました。この友愛訪問の招待者は、学区内に居住する70歳以上の一人暮らしの男女を対象にしており、当日は約30人の方が参加しました。

発表会は波多婦人会副会長の司会で始まり、まず、吉富婦人会会長の挨拶、来賓の挨拶と続きました。次に、久永さん(東花尻)より招待者を代表して、お礼の挨拶がありました。



銭太鼓の演技をする花尻同好会の皆様

続いて、発表会に入りました。

最初は東花尻の「はまなす会」、8名によって大正の演奏が披露されました。素晴らしい音色に会場からも歌を口ずさんでいました。

次に、花尻町内会「銭太鼓同好会」の6名による銭太鼓、演じる曲は「サワラジャ」「平成桃太郎音頭」「きよしのズンドコ節」の3曲、素晴らしい演技に多くの拍手がありました。続いての演技は、お馴染みの「フオークダンス」、いつものカラフルな衣裳で5曲を所狭しと踊り、演技と衣裳に見とれていました。

演技も終盤に近づき、次は婦人会お得意の花笠音頭、慣れた踊りに会場は盛り上がりつつありました。珊瑚は全員で「ひな祭り」と「四季の歌」を合唱し、発表会は終わりました。また、玄関やロビー、階段、二階の踊り場などでは、アートフラワー、



色々な物が展示されていました

パッチワーク、写真、書道、生け花、トルペイントなどが展示されていました。そして、ロビーでは、パンやケーキ、小物類、花(ポット)、等が販売されており、大変好評でした。午前中には、全ての内容が終了しました。婦人会の皆様、ご苦労様でした。



パンやケーキも好評でした

## 西消防署・消防防災センターの落成式が行われる



盛大に開催された西消防署の落成式典

3月22日(日)、午前10時より、西消防署の落成式が盛大に行われました。式典は、消防企画総務課の安友課長代理の司会で始まり、

消防音楽隊の演奏で国家斉唱の後、市長から「政令指定都市岡山の消防・防災の拠点となるよう整備したものである。建物は、市有施設で初めてとなる減震構造を採用しており、消防・救急の通信指令のかなめである消防情報通信センターを高機能化し、2年後をめどに入居させることとしている。また、新年度には、大規模災害や特殊災害等に対応できる大都市のみが設置している特別高度救助隊

の創設を進め、本署に配備する。更に、消防防災センター、備蓄倉庫を整備した。」との式辞がありました。続いて、藤原消防局長より、「市内5番目となる新消防署の整備を進めてきた。政令指定都市移行と時をあわせ、開署できることは喜ばしい。近代的な庁舎であり、地震の揺れを建物に伝えない免震構造を備えている。本市の消防・防災の拠点になるものと確信している」との挨拶がありました。

そして、建設経過報告、関係者への感謝状贈呈、来



完成した西消防署・防災センター

## 防犯パトロールに7人が参加!

3月21日(土)、8時過ぎより、本町、育成会の役員7人が参加し、防犯パトロールを実施しました。

防犯パトロールはいつものように、ききょう公園を出発し、ききょう町→あかね町→本町→あかね町→ききょう町→みどり町、そして集会所まで約一時間掛けて見回りを行いました。見回りの時には、ハンドマイクで町民に防犯・防火を訴えました。参加者の皆さん、花冷えの中、ご苦労様でした。次回4月18日(土)、午後8時に集会所に集合です。担当はあかね町とソフト監督・コー子の皆さんです。(新役員の方お願いします)